

記入例

令和8年 10月 10日

大分市長 殿

2月末日までに提出してください。

大分市脱炭素先行地域再エネ設備等導入費補助金(一般住宅・民間施設)実績報告書
「補助金交付決定通知書」に記載された
日付・番号を記載してください。
(一般住宅用)

年 月 日付け 第 号により交付決定を受けた大分市脱炭素先行地域再エネ設備等導入費
補助金(一般住宅・民間施設)について、その事業を完了したため、大分市脱炭素先行地域再エネ設備
等導入費補助金(一般住宅・民間施設)交付要綱第13条

「3. 補助金実績額(収支計算書)」の市補助金の合
計額を記載してください。

記

補助金実績報告額	2,029,000円
事業に要した経費	3,351,000円
補助対象経費	3,046,363円
補助金交付決定額	2,029,000円

「3. 補助金実績額
(収支計算書)」の
事業費の合計額を記
載してください。

「補助金交付決定通知書」に記載された交付決定額を記載してください。

1 補助事業者情報

申請者の分類 ※該当するものに☑	個人	☒	PPA 事業者	☐	リース 事業者	☐
住所又は所在地	〒	870-8504				
	大分市 荷揚町2-31					
ふりがな	おおいた たろう					
氏名	大分 太郎					
連絡先 ※該当するものに☑ ※補助事業者本人の 場合は担当者氏名は 不要	補助事業者 本人	☒	担当者	☐	担当者 氏名 所属	
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇				
	メールアドレス	××××××××××@××××××××				

2 補助事業(事業実績書)

設置場所の分類 ※該当するものに☑	住宅		建物の所有区分 ※リース・PPAの場合記載不要						
	既設	☒	新規購入	☐		所有	☐	賃借	☐
	新築	☐							
設置場所の所在地	大分市 荷揚町2-31					申請者と所有者が違う場合（賃貸など）は、記入してください。			
設置物件の所有者	補助事業者と物件所有者が同じ場合は☑		氏名・事業所名 代表者名						
	☒		住所						
設備使用者	☑		住所		事業完了日（工事が完了し、支払いまで終了した日）を記載してください。				
事業着手日	令和8年8月25日		事業完了日		令和8年9月25日				

補助対象設備等 ※該当するものに☑		太陽電池モジュールのJIS等に基づく公称最大出力の合計値とパ					規格等				
☑	太陽光発電設備 (ソーラーカーポートを含む。)	〇〇電機		〇〇〇タイプA		AB-5000		(太陽光出力)			
						6		kW			
		導入方法		自己所有		☐	PPA	☐	リース	☐	
☑	蓄電池	コンバータ	〇〇電機		蓄電池用コンバータ (6.5kWh用)		CD-10000		(初期実効容量)		
						4		kWh			
		蓄電池 ユニット	〇〇電機		蓄電池ユニット (6.5kWh用)		EF-2000				
		導入方法		自己所有		☒	PPA	☐	リース	☐	
		電力供給元となる再エネ発電設備(該当するものに☑)※併せて補助金申請する場合は、該当設備欄にも記入					太陽光 発電設備		☒	その他の 発電設備	☐

補助対象設備等 ※該当するものに☑		メーカー名		買替前の設備にかかる情報も記載してください。			等
☑	高効率 空調機器 (エアコン) ①	既設	〇〇電機		〇〇シリーズ		GH-3000
			定格能力	冷房時	2.2	kW	
		暖房時		2.5	kW		
		新設	〇〇電機		〇〇シリーズ		GH-4000
	定格能力		冷房時	2.2	kW		
		暖房時	2.5	kW			
	高効率 空調機器 (エアコン) ②	新設					
							kW
							kW
	高効率 空調機器 (エアコン) ③	既設	定格能力	冷房時		kW	
				暖房時		kW	
新設							
		定格能力	冷房時		kW		
			暖房時		kW		
		導入方法		自己所有	☑	リース	☐

設備の入れ替えではなく新規に設置する場合は、新設の欄のみ記載してください。

複数台申請される場合は、それぞれ記載してください。

補助対象設備等 ※該当するものに☑			メーカー名	型式等名	台数		規格等	
☑	高効率 照明機器 (LED照明 機器)	①	〇〇電機	IJ-1000	2	台	(消費電力) 16 W/台	
			調光制御機能※該当に☑ ☑スケジュール制御 □明るさセンサー □人感センサー					
		②	〇〇電機	KL-1000	2	台	(消費電力) 18 W/台	
			調光制御機能※該当に☑ □スケジュール制御 ☑明るさセンサー □人感センサー					
		③				台	(消費電力) W/台	
			調光制御機能※該当に☑ □スケジュール制御 □明るさセンサー □人感センサー					
			導入方法	自己所有	☑	リース	□	
☑	高効率 給湯器	既設	〇〇電機	MN-1000	1		(燃料区分) 電気	
			熱効率又は年間給湯保温効率				300 %	
		新設	〇〇電機	MN-2000	1		(燃料区分) 電気	
			熱効率又は年間給湯保温効率				400 %	
			導入方法	自己所有	☑	リース	□	

※上記の記入欄に不足が生じた場合は、下記欄に様式同様に記載してください。

--

3 補助金実績額(収支計算)		事業費①は税込金額、補助対象経費②は税抜金額で記入してください。		上段:実績 (下段:計画)	
補助対象設備等 ※該当するものに☑		事業費 ①	補助対象経費 ②	補助金 上限額 ③	負担区分 補助金 ④(①-②) ※上限額を超え きは、上限額を計 算する
☑	太陽光発電設備	1,650,000円	1,500,000円	2/3 上限額100万円	1,000,000円
		(1,650,000円)	(1,500,000円)		(650,000円)
☑	蓄電池	1,100,000円	1,000,000円	2/3 上限額140万円	666,000円
		(1,100,000円)	(1,000,000円)		(434,000円)
☑	高効率空調機器 (エアコン)	161,000円	146,363円	2/3 上限額30万円	97,000円
		(161,000円)	(146,363円)		(64,000円)
☑	高効率照明機器 (LED照明機器)	110,000円	100,000円	2/3 上限額10万円	66,000円
		(110,000円)	(100,000円)		(44,000円)
☑	高効率給湯器	330,000円	300,000円	2/3 上限額40万円	200,000円
		(330,000円)	(300,000円)		(130,000円)
	合計	3,351,000円	3,046,363円		2,029,000円
		(3,351,000円)	(3,046,363円)		(1,322,000円)